

「となみっ子応援基金」の活用について

1 概要

本年6月に本市の少子化対策への活用として2億円の寄附をいただき基金を設置したことを受け、寄附者の意思を尊重し、子育て支援に関する事業を速やかに実施する。

2 今年度実施事業（2事業）

（1）砺波市新生児出産サポート事業（基金活用）

〔愛称：こんにちは 新生児はぐくみ事業〕

①事業内容

新生児の誕生を機に出生から子育て時に必要な費用等の支援を行い、子どもを産み育てやすい環境づくりへのサポートを行う。

②対象者

令和3年4月2日以降に出生した新生児の保護者

※注1：出生時の住所が砺波市内である。

※注2：出生後1年以上砺波市内に居住する意思がある。

③サポート金額（最大10万7300円）

○第1子の場合・・・50,000円

○第2子の場合・・・70,000円

○第3子以降の場合・・・107,300円

※人口減少対策及び多子奨励の積極的な推進として「となみ暮らし応援プロジェクト（1073プロジェクト）事業」を拡充する。

④予算措置

○対象者 280人

○予算額 18,284千円

（2）“mini²となみーていんぐ”開催事業（一般財源）

①事業内容

本市の子育て事業全般について、子育て中の保護者等から様々な意見やニーズ等を伺い、今後の「となみっ子応援基金」活用の参考とする。

②対象者

○公募とする。

○市内在住の未就学児の保護者等とする。

③予算措置

予算額 50千円（4回開催：食料費、会場使用料、印刷製本費）

3 令和4年度実施事業

（1）新規及び既存拡充事業として当初又は補正予算計上する。（複数事業を検討中）

（2）“mini²となみーていんぐ”での市民ニーズを反映した事業実施を目指す。